



ごあいさつ

公益社団法人福島県栄養士会
会長 大塚 綾子
(公衆衛生協議会) 会津支部

このたび 2024 年 6 月の第 12 回定時総会において理事に選任、理事会において会長にご承認いただき就任いたしました。副会長として会の運営に携わってきた経験を生かし、常務理事、理事、事務局、会員の皆様と会の発展に努めて参りますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、福島県栄養士会は 2013 年（平成 25 年）に公益法人となり、10 年が経過いたしました。この 10 年、2011 年に発災した東日本大震災のその後対応や、新型コロナウイルスの拡大、事務所移転等とう、変遷を経て今日に至っております。

また、公益法人としての会の運営につきましても、鈴木名誉会長（前会長）をはじめとし代々の会長、理事の皆さまにより、組織としての充実が図られてきました。県民の健康づくりのために活動する会として、ますます充実できるよう努めてまいります。

令和 6 年の年明けには、能登半島地震、大雨・台風による水害等による被害に心が痛みました。多くの災害時には、生きるための食が脅かされる事態となり、身体・心の健康ばかりでなく心の健康も脅かされることも少なくありません。その対応として健康・食生活支援の重要性が認識され、管理栄養士・栄養士の活動も組織化し体制整備も図られてきました。当会でも、災害時に健康・食生活支援のための活動ができる会員を増やすため、災害時対応の研修等の充実を図っているところです。

さらに社会における「管理栄養士・栄養士」の役割を見えますと、確実に役割が拡大し、そこには「多職種連携」「協働」などのキーワードのもと、あらゆる場面で活躍する会員の皆様の姿を見ることが出来ます。令和 6 年度社会保障制度のトリプル改定（診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等）に至っては、まさに管理栄養士・栄養士への期待に他なりません。

管理栄養士・栄養士がその期待に応えられるよう絶えず自己研鑽が大切です。その卒後教育の場を職能団体として、皆様のレベルアップを図る手助けとなるよう、生涯教育をはじめ各種研修会を企画しています。会員のみならず非会員の方もぜひご参加をお願いいたします。

2024 年度は、毎年開催の定時総会も新型コロナウイルス拡大前の形で実施することができました。生涯教育や各職域、支部研修会、栄養研究発表会も対面での開催が増えてきています。顔の見える、さらに手の取り合える形での人との出会いは、さらなる効果を生み出しているのではないかと思います。そのためには、横のつながりを増やす（会員増）もこの会の大きな課題といえます。

最後に、この会は会員の皆さんにより運営される会です。ぜひ、この会を皆様で支えていただきますようお願いして挨拶いたします。

あなたの周りにこの会の仲間がいます。一緒に取り組んでいきましょう。

【特集】福島県における肥満予防・解消の取り組み

- * 『第三次健康ふくしま 21 計画～みんなでチャレンジ！減塩・禁煙・脱肥満～』・・・ P2
- * 『すこやか（学童肥満予防）教室』の取り組み・・・ P3
- * 『小児科診療所における肥満予防・解消の取り組みについて』・・・ P4
- * 『知的障害者施設での肥満への取り組みについて』・・・ P5
- * 『個別的な相談指導の取り組みについて』・・・ P6
- * 『福島県における食育の推進と児童生徒の肥満解消に向けた取り組み』・・・ P7

【支部活動紹介】

- * 『食育イベントと研修会～会津支部活動報告～』・・・ P8
- * 『市政 100 周年記念イベント～県南支部活動報告～』・・・ P8
- * 『嚥下調整食研修会～相双支部活動報告～』・・・ P8
- * 『介護フェア 2024～いわき支部活動報告～』・・・ P8
- * 栄養ワンダー『まなびチャレンジ！お仕事体験 2024』活動について・・・ P9

【2024 年度会員紹介】

- * 賛助会員からのメッセージ・・・ P10
- * 受賞おめでとうございます・・・ P12
- * ようこそ栄養士会へ 新入会員紹介・・・ P14
- 【活動紹介】・・・ P15
- * ホームページ活用法・・・ P16